

「キリン一番搾り 糖質ゼロ」、絶好調！ 10月1日からの「酒税改正」の追い風を受け、 発売からわずか5日間で、年間販売目標の5割強を達成！

キリンビール株式会社（社長 布施孝之）は、国内で初めて^{※1} ビールカテゴリーで糖質ゼロ^{※2}を実現し、10月6日（火）に発売した「キリン一番搾り 糖質ゼロ」が、発売からわずか5日間で年間目標の5割強となる65万ケース^{※3}を突破しました。

※1 ビールで糖質ゼロを実現した国内で初めての商品(Mintel GNPDを用いた当社調べ)

※2 100ml当たり糖質0.5g未満のものに表示可能（食品表示基準による）

※3 大びん換算

当社は、フラッグシップブランドである「キリン一番搾り生ビール（以下「一番搾り」）」を通して、お客様がビールカテゴリーに最も期待する「おいしさ」^{※4}を提供し、缶商品の販売数量は3年連続で前年増を達成しました。今回、酒税改正を機会に、おいしい「一番搾り」ブランドから糖質ゼロという新たな価値を提案することで、ブランドのさらなる成長を目指します。

※4 当社調べ

「キリン一番搾り 糖質ゼロ」好調の要因

- ①日本初の「ビールで糖質ゼロ」を実現した技術力、味覚への高い評価
発売以降、お客様からは「新しいスタンダードになる」「革新的な商品」、「味も大満足」「おいしく飲めて、うれしい」などの声を多数いただいております。ビールの新たな価値を広げる商品として、高く評価いただいております。
- ②酒税改正直後の発売による、流通企業からの期待
酒税改正後、減税となったビールカテゴリーに関心が高まる時期の発売で、流通企業からビール市場活性化への期待が高まっています。スーパーやコンビニエンスストアなどに加え、糖質オフ・ゼロ系ビール類の取り扱いが多いドラッグストアでも幅広く採用いただいております。
- ③コロナ禍で高まる健康志向、家飲み需要を捉えた商品設計
既存の糖質オフ・ゼロビール類を飲んでいる方だけではなく、広くビール類ユーザーからのトライアルを獲得しています。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1. 商品名 | 「キリン一番搾り 糖質ゼロ」 |
| 2. 発売地域 | 全国 |
| 3. 発売日 | 2020年10月6日（火） |
| 4. 容量・容器 | 350ml 缶、500ml 缶 |
| 5. 価格 | オープン価格 |
| 6. アルコール分 | 4% |
| 7. 酒税法上の区分 | ビール |
| 8. 販売予定数 | 約120万ケース（15,000KL）※大びん換算 |
| 9. 製造工場 | キリンビール取手工場、名古屋工場、岡山工場（3工場） |



以上